

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372002200
事業所名	グループホームジョイア・ミュキ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	①自治会に加入し、町内盆踊りの参加、ホームへのボランティアの受け入れ等、地域との交流を図っている。 ②地域住民を対象とした認知症サポート講座を行う等、認知症の理解を深めてもらう活動を行っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	①会議を年6回を開催し、地域包括支援センター職員の出席している。 ②会議で出された意見として、非常口の設置についても検討して、増築することとした。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	①市介護保険担当者と介護計画について話し合ったり、毎月出向いて連絡を取り、現況を情報交換している。また、介護保険事業所連絡会に出席している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	①家族会は、開催していない。 ②玄関に意見箱を設置し、意見や要望を受け止める仕組みがあり、出された意見についてはホーム全体で改善に努めている。 ③利用者の近況を毎月便りとして報告している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○				

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ①自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ①運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ②運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ①運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ①家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ②利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。